

長岡市川口木沢地区にて除雪活動を行いました！

2023年02月13日 | [Weblog](#)



2月4日～5日に実施した、長岡市川口木沢地区での活動の様子を紹介します。

川口木沢地区はなんとスコップ初開催。

廃校舎を再利用した宿泊施設「やまぼうし」を会場に、童心に帰りながら2日間を過ごします。



当日の雪の量は2メートルほど。地元の方にとっては例年よりも少ないそうですが、積もった雪が窓を塞いでいるお宅が何軒もありました。

<1日目> 4日13時～

活動の目玉は「スキルアップ講習会」！

除雪安全・除雪救援の知識の普及啓発を行う“越後雪かき道場”から講師をお招きしました。

講習会の初級、中級、そして通常の除雪活動を行う3班に分かれ活動します。

★初級★

除雪の基礎を学ぶ初級はまず座学から。

基本的な除雪技術を、テキストや雪かきの注意点をまとめた通称「ユキカキカルタ」で学んでいきます。

講師の方はカルタの文を全て覚えているんだとか…



スコップの持ち方と雪を投げる方向のルール、雪かきの「ストライクゾーン」…
普段から雪かきをしている人にとっても、目から鱗の内容が盛りだくさんでした！

そして講義を終え、いざ除雪へ！…とその前に始まったのは「健康雪かき体操」。
雪かきの動作を取り入れた体操で、名前のとおり怪我なく雪かきができるように身体を温めます。



屋外に出て、かんじきの体験、除雪用具の使い方を指導してもらいます。

そして最後に行われたのは「雪積み競争」！
その名の通り、2チームに分かれてどれだけ高く雪が積めるか勝負します。
勝負になったら大人も真剣。除雪用具を使いこなし、チームの絆も深めました。

(積まれた雪が後ろにそびえ立っています)



★中級★

屋根の雪下ろし技術を学ぶ中級は、屋根からの転落を防止する「安全帯」の装着方法を学びます。簡単にほどけない命綱の結び方など、メンバーで教え合いながら練習しました。



さらに屋外に出て、命綱を使用する方法を実践。明日は実際に雪下ろし作業を予定しているため、皆さん真剣に聞き入っていました。

★通常除雪★

屋根から落ちて堆積した雪山を崩し、日光が入らない部屋を明るくするというミッションを掲げ、除雪に臨みます。

参加者同士手分けをして、もくもくと作業を進めた結果…



無事に窓際の雪を取り除き、光が差すようになりました！

住民の方からは、「一人じゃどうもできなかった。こうして駆けつけてくれることが本当に嬉しい」と感謝の言葉が。

作業終了後は、近くの温泉で疲れた身体を癒し、夕食をとりました。

ボランティア同士で交流を深め、明日の除雪活動へ向けて力を蓄えます。

<2日目> 5日9時～

朝食をしっかりと食べ、除雪世帯へ向かいます。

2日目は計3軒の除雪作業を行いました。

1日目に講習会中級を受講したメンバーは、実際のお宅で雪下ろしを実践。

学んだ技術をしっかりと自分のものにして、スイスイと屋根の雪を下ろしていきました。



どの住宅も玄関周りの雪はもちろん、屋根から落ちてきた雪が窓を塞ぐことが、生活の支障になっているとのこと。

初級受講者も通常除雪班とともに、協力して除雪作業を進めていきます。



アフターはこんな感じ。

最初は背丈ほどの雪が積もっていたそうです。皆さんすごい！



2時間ほどで活動を終え、最後に修了式を行います。

講習会の受講者には修了認定証が送られ、全員に参加賞としてクリアファイルが渡されました。

皆さんからは「また来たい!」「とても楽しかった」というたくさんのお声が。とても充実した2日間を過ごすことができたのではないかと感じています。



活動を終え、最後に集合写真を一枚。

今回はスキルアップ講習会、そして計4軒の除雪を行いました。本当にお疲れさまでした!

これからも活動は続きます。こちらのブログも随時更新しますので、お楽しみに!